

石川県建設業協会（北川義信会長）と県建設産業連合会（同）が策定した『いしかわの地域を支える建設産業ビジョン』が冊子にまとまった一写真。

イメージ戦略で好循環へ

石川建協、石川建産連
産業ビジョン冊子に

県民との意見交換などを通じて策定した経緯を踏まえ、地域社会・行政・建設産業の三方良しの理念をベースに、「イメージアップによる好循環への転換」をキーワードとする方向性を明示。今後取り組むアクションプランも盛り込み、図や写真を多用しビジュアルで分かりやすく全27ページにまとめた。



冊子では、同ビジョン策定の大きな特徴である「県民との直接対話とマスコミへの全面公開」を採用した経緯や狙いととも、そのプロセスを総括した課題や方向性などを「トピック」として示した上で、「広報力の強化」などの5分野で具体的なアクションプランを打ち出している。

冊子はさしあたり850部印刷し、国や自治体、全国の建設業協会など関係機関に配布する。

